

### 令和6年度 学校評価アンケート結果について

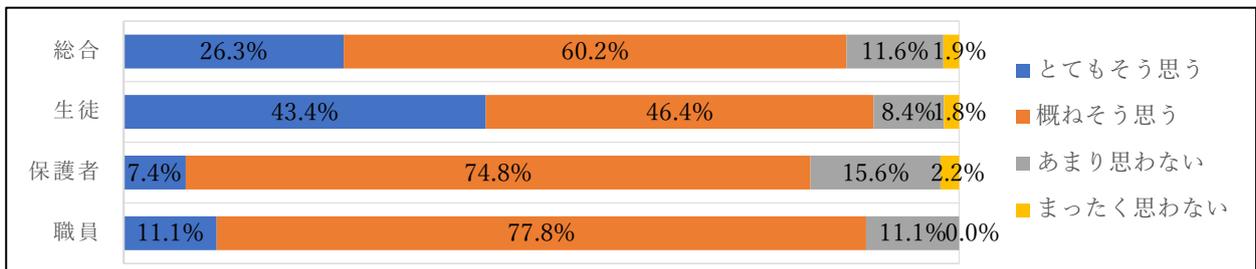
日頃より本校教育活動に対し、ご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。  
 さて、ご多忙のところ学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。生徒および職員のアンケート結果を含めてお知らせします。成果はさらに伸ばし、課題となっている点は改善を図り、今後の教育活動の充実に生かしてまいります。

#### 【アンケート結果と考察】

##### <全体の傾向>

ほとんどのアンケート項目において、生徒、保護者、職員ともに肯定的(とてもそう思う・概ねそう思う)と評価する割合が80%を超える結果となりました。これからも、家庭と学校との連携を図るとともに、直ちに改善できることは対応策を検討し、満足していただける学校づくりに邁進してまいります。

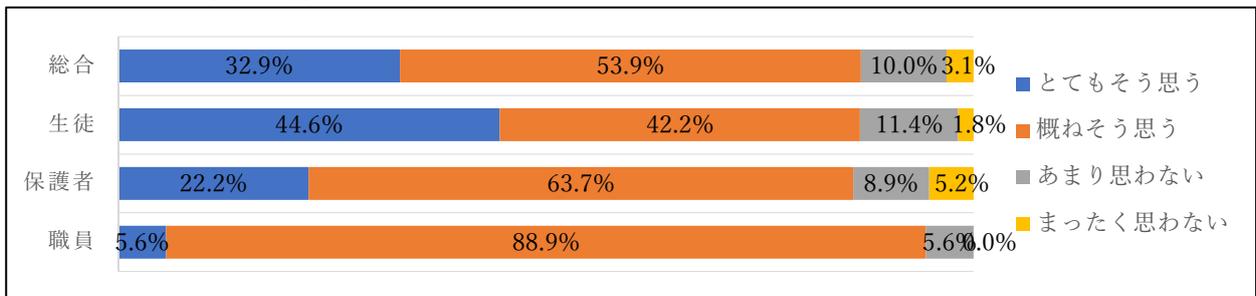
設問1 白馬中学校は豊かな心を持つことや温かな気持ちになること、相手への思いやりや配慮を大切に考えることについて、教育活動を通して育てていると思いますか？



今年度は、学校教育ビジョンを『愛のある学校』、教育目標を『人生を楽しむ』と掲げ、新たに「あいTIME」や「学年チーム担任制」の導入など、生徒の成長に寄り添う学校づくりや教育スタイルを目指して取り組んできました。子どもたちが将来に役立つ多様な考え方や物事を判断する力をつけていくために、仲間と協働しながら様々な取り組みを展開し、生徒も職員も愛のある学校を意識した活動ができました。

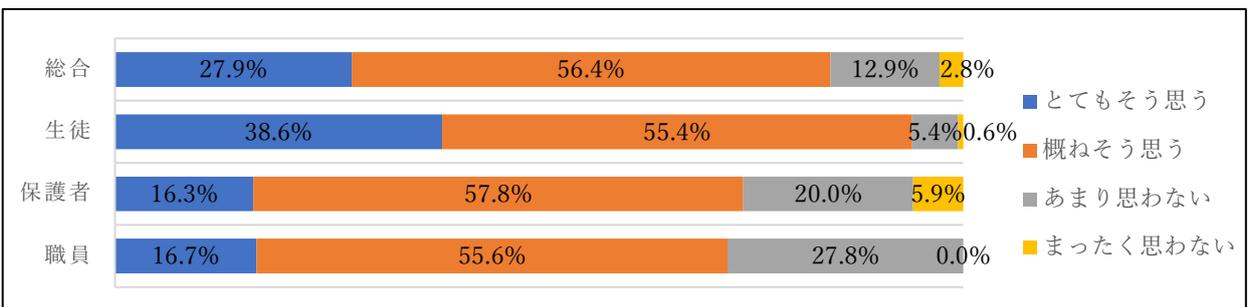
今後も、地域の皆さんと連携しながら、愛のある学校をより実感できるように、毎日の学校生活や行事のあり方や内容の精選を図り、子どもに寄り添いながらの教育活動となるよう推進してまいります。

設問2 あなたは学校へ行くのが楽しいと感じていますか？



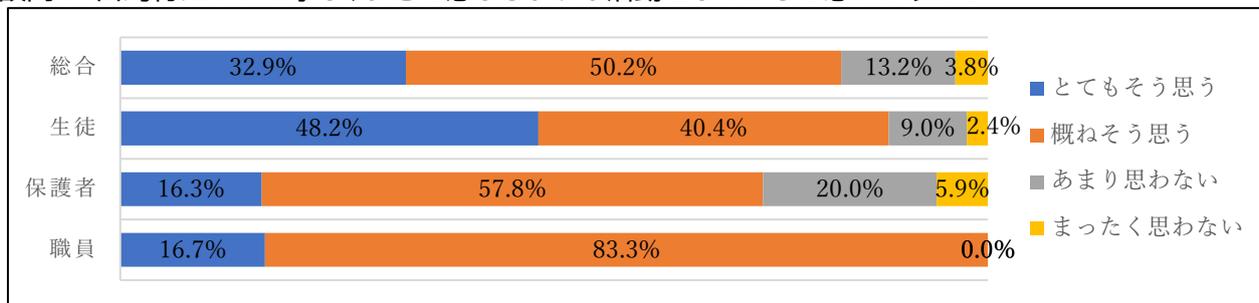
総合的に85%を超える肯定的な回答でした。設問3、設問4、設問6にも反映した結果であると考えます。一方で、学校へ行くことに楽しさを感じられないと回答した生徒が、昨年度より減少したものの10%ほどいます。日常生活の中から生徒が感じている不安感をとらえ、相談の時間で得た授業の悩みや、友だちや先生との関係、学力や進路などについて子どもに寄り添った支援を行い、多くの生徒が「楽しい」と感じられる学校生活となるよう努めます。

設問3 授業はわかりやすく、よりよく学ぶために工夫されていると思いますか？



昨年度の結果より、生徒の「とてもそう思う」の回答が上がり、「あまりそう思わない」「まったく思わない」は大幅に減少しました。今年度の授業研究の重点として、「対話的で協働的な学び」「個別最適な学び」に焦点を当てた実践を積み重ねてきました。その中で、子どもたちが集中して取り組む時間を設定し、子どもたち同士で学びを広め深める授業、好奇心を導き出す授業を展開したことが成果の表れだと考えます。一方で、満足していない人の割合は保護者、職員ともに3割近くに及んでいます。課題意識の高さや授業づくりへの意欲、生徒の学習に対する更なる期待の表れであると考え、今後も職員研修や教科会の充実を図り、魅力ある授業づくりに努めます。

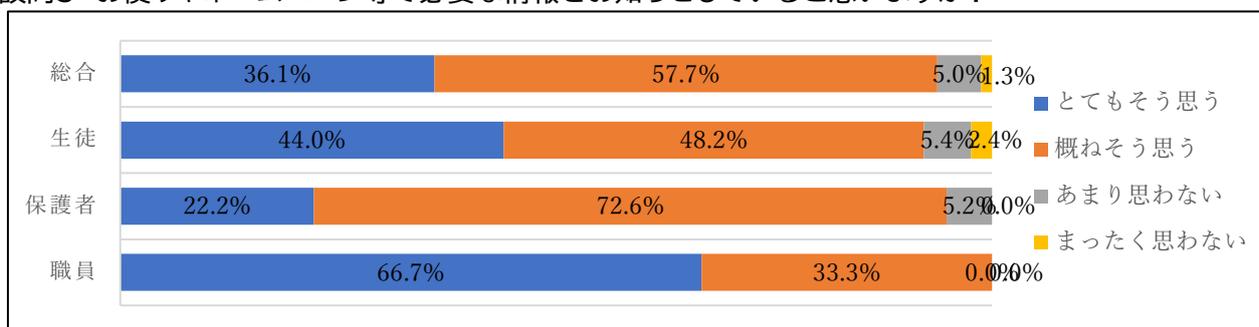
#### 設問4 白馬村について学び、よさを感じるような活動をしていると思いますか？



実際に活動している多くの生徒からは肯定的な評価が多く、総合的な学習の時間など様々な場面で地域の方々と未来を見据えた視点で積極的に関わったことで、追究している実感が得られたのだと考えます。ここ数年、インバウンドや大型ホテルの計画など環境の変化が見られる白馬村ですが、白馬村の良さや将来的にさらに発展していく可能性を感じられたことも、白馬村を誇りに思う気持ちにつながっていると思います。また、今年度は「神城地震災害から10年」に絡め、新たに防災学習に取り組み、大学生とともに、自然災害について学ぶことができたことは大きな成果です。

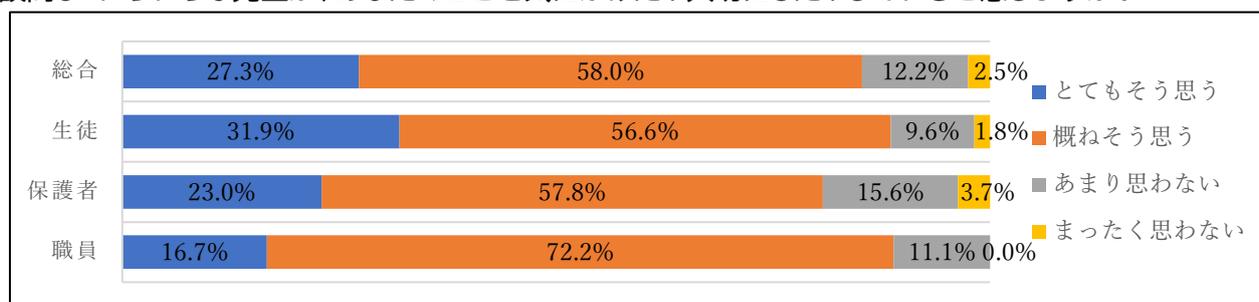
反面、保護者の皆さんに活動内容や成果についての発信が足りなかったことが、アンケート結果に反映された形となりました。その反省を生かしながら今後もより地域と連携を密に図り、総合的な学習で学んだことをより深く追究したり、振り返ったりする場をつくるなど充実した学習になるよう努めてまいります。

#### 設問5 お便りやホームページ等で必要な情報をお知らせしていると思いますか？



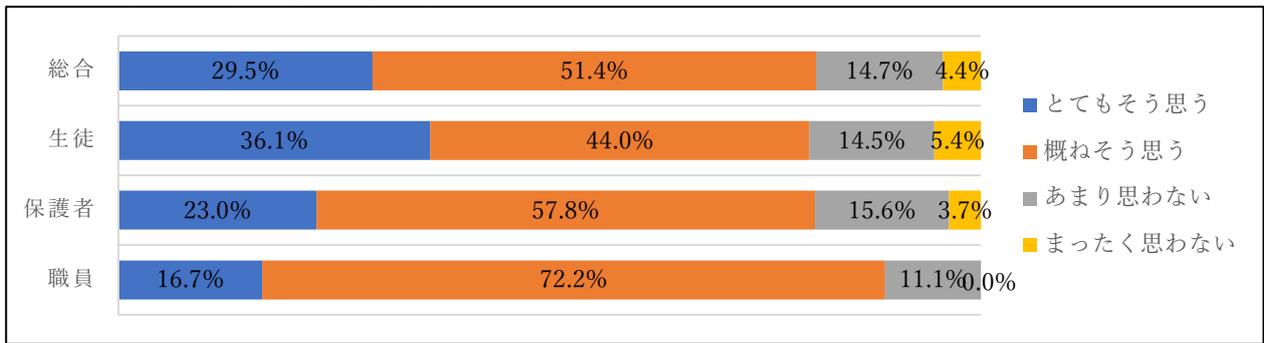
昨年度に引き続き高評価の回答結果です。アンケートのご意見から、昨年度より学校からのお便りをホームページへの掲載及び絆メールへ添付してお知らせしております。また、必要に応じて紙での配布も昨年度同様行っております。文書による提出をお願いする内容についても、絆メールやホームページのよお知らせを継続し、引き続き学校運営や生徒の様子が伝わる充実した記事の内容となるよう努めてまいります。

#### 設問6 いろいろな先生が、あなたのことを気にかけていたり大切にしたりしていると感じますか？



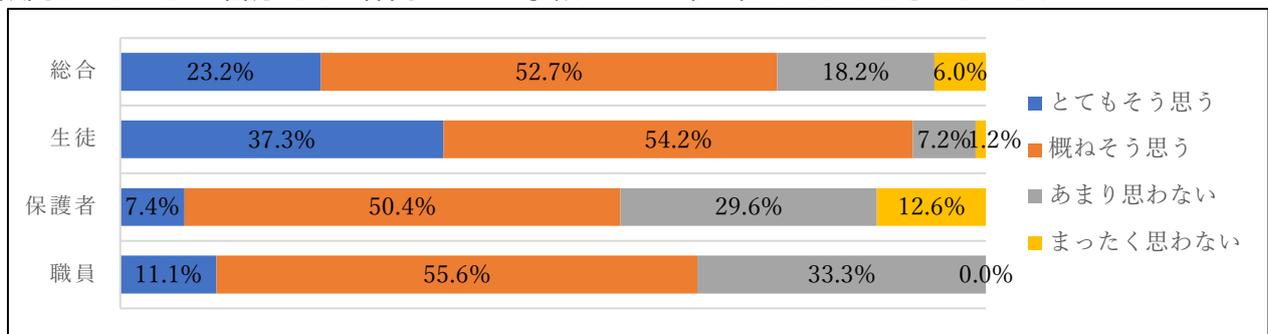
全体として、80%を超える肯定的な回答でした。昨年と比較すると「あまり思わない」「まったく思わない」の回答が下がっており、生徒との関わりや支援に対して一定の評価が得られていると考えます。一方で、不安や疑問のご意見もいただいております。今後も教師一人一人が生徒一人一人の思春期特有の複雑な思いに寄り添い、不安の解消に努めます。また、研修の実施や職員間の情報の共有、相談しやすい環境づくりを推進してまいります。

設問7 学年チーム担任制は様々な先生に関わることができ、いろいろな考え方に触れる機会になっていると思いますか？



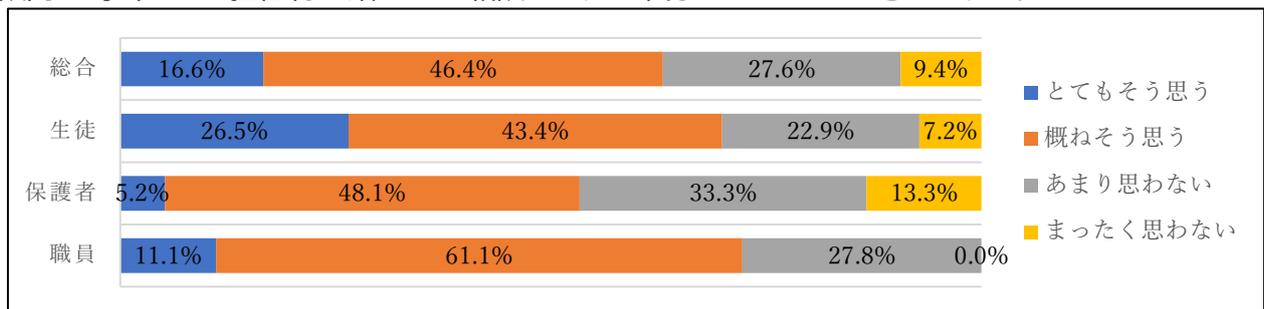
アンケートの自由記述の中には、「たくさんの先生と話ができて楽しかった」、「固定担任の時は担任の先生にしか相談できなかったが、一部の先生のみならず、いろいろな先生に頼ることができる」「いろいろな先生が担任になることによって、自分たちでクラスの雰囲気を作っていくことができていると思う」「担任の先生のカラーでは無く、生徒一人一人のカラーでクラスが出来上がっていて、非常に良いと思う」などの肯定的な意見が寄せられました。これからの社会生活において自己理解や他者理解、共感性は人と関わる上でとても重要です。期待の声に応えるべく、互いの個性を最大限に生かせるよう生徒や保護者の皆さまに親身になって向き合ってまいります。

設問8 あなたは、自分たちで仲間づくりや学級づくりに取り組んでいると思いますか。

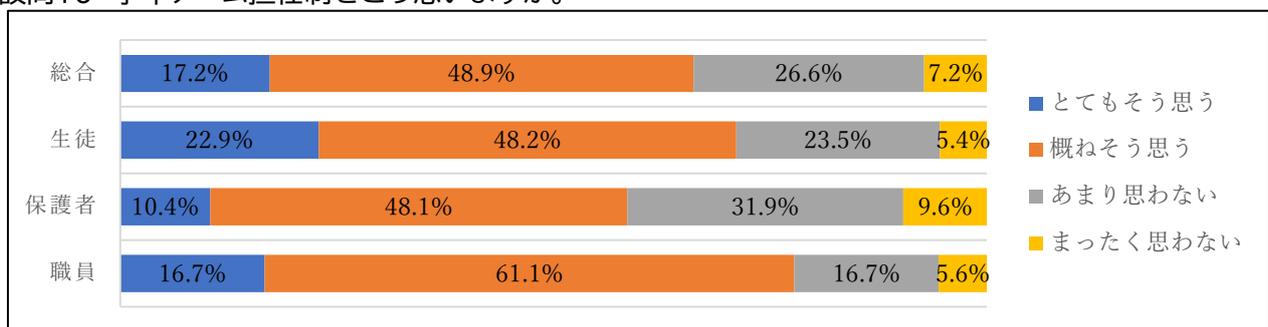


設問8の回答には、問4や問7にも反映された結果となりました。自分やグループで決めた目標に向かって仲間同士で意見を出し合いながら主体的に取り組むことは、仲間づくりや学級づくりにおいてもよい相乗効果であると考えます。一方で保護者や職員の30～40%の意見には、「より生徒が中心となって活動してほしい」という自主性を期待する回答が多く、生徒との差が生じています。教師自身も生徒の活動に正面から向き合い、一人一人の役割の必要性和自主性が尊重されるように努めます。また、学校開放日では授業の様子をご覧いただいたり、学年PTAで生徒の活躍の様子をお伝えしたりしていきます。

設問9 学年チーム担任制は、誰にでも相談しやすい環境になっていると思いますか。



設問10 学年チーム担任制をどう思いますか。

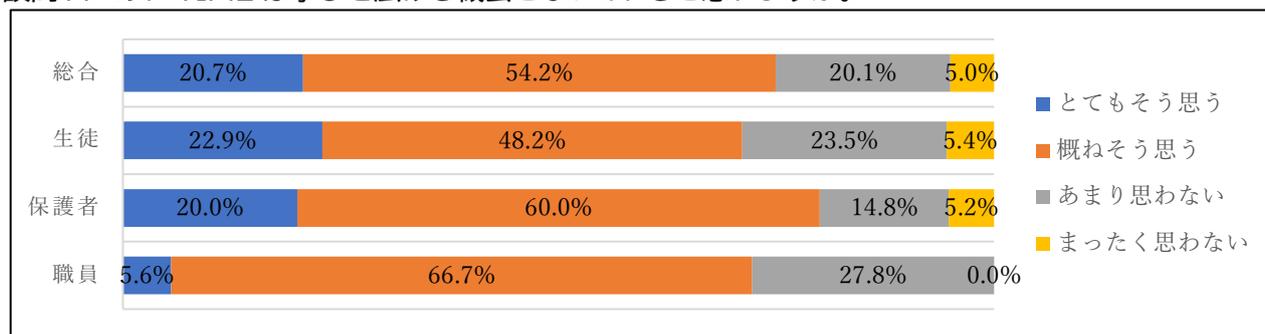


問7のような肯定的な意見がある一方で、「担任が変わることでのどの先生に相談して良いのかわからない」といった声も多数ありました。基本、学年のどの職員に相談しても良いのですが、趣旨の周知が徹底できていなかったことにより、起こった事象に対して誰にどのタイミングで相談したらよいのかわからないといった不安な気持ちや迷いが生じていると考えます。また、今年度からの新しい取り組みということで、生徒、保護者、職員のそれぞれにも戸惑いがあったと思います。

新しい取り組みには様々な角度からの声がたくさんありますが、保護者からは80%以上の肯定的な回答をいただいております、少なからず手応えを感じております。今回の貴重なご意見も参考にしながら、最適な運用の構築を図ります。

来年度以降は本年度の実践をふまえ、①「学年チーム担任制の趣旨を丁寧に説明すること」②「相談内容の扱い(共有や引継ぎ、生徒の思いなど)について職員間の連携を図っていくこと」③「職員がより団結して学年運営をしていくこと」の3点を徹底し、学年チーム担任制の良さを発揮できるように努めてまいります。

#### 設問11 あいTIME は学びを広げる機会となっていると思いますか。



アンケートの自由記述の中には、「授業以外のことが学べ、新しい発見があった」、「社会に関心がもてるようになった」、「金融学習では、お金の仕組みと運用方法についてわかった」など、生徒、保護者ともに好意的な意見が多くまだ運営上の課題はありますが、継続するための手だてが見えてきています。

その他にも、「あいTIMEや学年チーム担任制などの取り組みが、通り一遍ではないので興味深い」「もっと面白い学校になってほしい」「英語教育に力を入れるなど、もっと特色ある教育活動へと舵を切ってほしい」といったご意見もありますので、職員一丸となってより良いあいTIMEのあり方と運営方法を検討してまいります。

#### <その他ご意見への考察>

- 今年度は日課の改定や学年チーム担任制の運用、あいTIMEの新設など、新しいことに挑戦してきました。今回頂いた貴重なご意見や先進的に進めている学校の情報を参考に、今後の白馬中学校の強みとなる運営システムを作り上げていきたいと考えます。また、人生を楽しむ(豊かにする)ために、社会で生きて働く力の育成も視野に入れ、金融教育や英語教育、資格習得や検定に向けた個人追究など、授業では得られない、人生を楽しむための学習を学ぶあいTIMEを目指したいと考えます。
- タブレット端末を使用した学習では、スマートフォンの規制とは逆行した使用がされているというご意見もいただいております。その点についてもルールやマナーの再構築を行い、学習用ツールとして適切に活用できる力が身につけられるように努めてまいります。
- 登山をはじめとした学校行事についても、職員間や学校運営協議会、村と協議し方向性が決まってきました。保護者の方のより多くのご意見が教育活動の改善へと繋がります。今後もアンケート等へのご協力をよろしくお願いいたします。

今後の学校運営に対してご示唆いただけたことに感謝申し上げ、更なる教育活動の充実を図ってまいります。また、多くの方から心温まるご意見やご感想も頂き、学校職員一同の励みになっております。本校の教育活動に期待し、ご理解、ご協力頂いている皆様に支えられていることに心から御礼申し上げます。